

暮らしを彩る民芸

MINGEI

体験講座
vol.01

① 民芸の器で楽しむおうち薬膳

手仕事の温かみを持つ民芸の器、そのやわらかさに触れながら、季節の薬膳茶と薬膳菓子をゆっくりと味わう体験講座です。

薬膳カフェを運営する堀輝余子氏を講師に迎え、薬膳の基礎や、春に向けての心身を整える養生をやさしく解説。

“食ること・使うこと・感じること”日々の営みを丁寧に重ね、自然と調和し、心身を穏やかに整えていく暮らしのヒントを薬膳の視点からお届けします。

薬膳講座+薬膳茶とお菓子でティータイム 午前の部・・・10時-12時
午後の部・・・13時-15時

参加費 4,000円 ※瀬戸本業窯製湯呑お持ち帰り

定員 各15名 計30名

開催日 2026年2月27日〔金〕

会場 豊田市民芸館 茶室勘桜亭

講師 堀輝余子氏〔薬膳茶SoybeanFlour主宰〕

協力 瀬戸本業窯

講師プロフィール 堀輝余子氏

国際中医薬膳師(2011年)／株式会社薬膳のいえ代表取締役／薬膳茶SoybeanFlour主宰



Medicinal meal



② 暮らしを楽しむ、手仕事と食卓

日々の暮らしにある楽しみ、手仕事の魅力を感じる体験講座です。

四季折々の自然に恵まれた山あいの町、豊田市稲武地区で暮らし、国産材・地域材活用のもづくり、カフェ、宿の運営を生業とする松島夫妻を講師に迎えます。

日々の暮らしやものづくりの魅力について、第1部では映像による紹介や、暮らしの道具を手に取りながら、第2部では手仕事による器を使って食事をしながらお話を聞きます。

第1部 〔トーク〕 10時-11時 トークテーマ「暮らしを楽しむ、手仕事の魅力」

第2部 〔食事〕 11時半-12時半 ランチテーマ「季節をいただく、日々の食卓」

参加費 4,000円 ※first-hand製木皿お持ち帰り

定員 15名

開催日 2026年3月1日〔日〕

会場 豊田市民芸館 茶室勘桜亭

講師 松島周平氏 松島知美氏〔ヒトキ-人と木-(カフェ)/first-hand(木工)〕

講師プロフィール 松島周平氏 松島知美氏

2008年オーダー家具や暮らしの道具の制作を夫婦で始める。長男の誕生がきっかけとなり2010年に豊田市稲武地区へ移住。自身の家具や器を使ってもらう場所として2015年にカフェ『ヒトキ-人と木-』を、2021年に泊まれる家具屋をコンセプトに宿泊施設『hibi』を開業。暮らしそのものが仕事と結びつくことが、自分たちの生き方であるという想いは、日常の家具や器になり、旬野菜を味わうカフェであり、宿泊の場として繋がり、さらに活動の場を広げている。



Table



申込について(①,②とも) 期限 2026年2月17日〔火〕

※詳細は豊田市民芸館ウェブサイトをご確認ください。

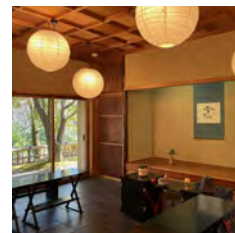


豊田市民芸館

豊田市民芸館

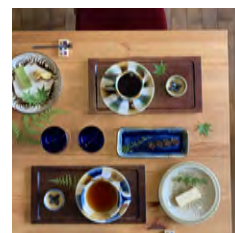
民藝とは「民衆的工芸」の略語で、「民藝運動」を推進した柳宗悦らによってつくられた言葉。柳らは鑑賞のためではない、使われることを前提とした工芸品の中に新たな美を見つけ出した。それから100年がたった今も、手仕事により生み出される民芸品は、実用性を備えた健やかな美しさを持ち、人々の暮らしに根付いている。

豊田市民芸館は、展覧会や各種講座の開催により、手仕事や民芸品の魅力と価値を発信し、豊かに暮らしづくりを提案。



薬膳茶 Soybean Flour (ソイビーンフラワー)

「食を通して皆さんの幸せ、笑顔につながったら」という思いで、カフェの運営、薬膳茶販売、薬膳講座等を開催。季節を感じ、食を楽しむ…薬膳や漢方に代表される東洋医学を学ぶ中で、体に入れるもの、食にまつわるいろいろ…食べることは、空腹を満たすだけのものではなく“心身を育てるもの”、日々の幸せに食はとても大切なことと感じながら活動している。瀬戸民藝館登り窯横の店舗では、民芸の器を使った食事を提供。



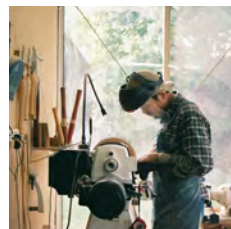
瀬戸本業窯

江戸後期創業の窯元。「せともの」として知られる愛知県瀬戸市では元来つくられてきた陶器を“本業”と呼ぶ。代々“水野半次郎”の名を受け継ぎ、現在は7代目。1958年、6代半次郎が思想家柳宗悦と出会い「民藝」に感銘を受ける。以降、濱田庄司、バーナード・リーチらの指導により瀬戸本業の仕事に新たな認識と確信を得る。現在も昔ながらの分業制を守りながら実用的で暮らしに根ざしたうつわを作り続けている。



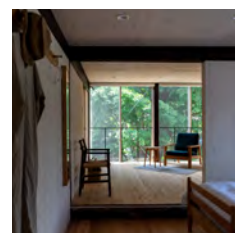
first-hand (ファーストハンド)

豊田市稲武地区で「丁寧な暮らし」を大切にしながら、国産材や地域材にこだわり、家具や暮らしの道具を制作。毎日の暮らしに溶け込む、シンプルでいて美しい佇まいの家具や日用品が、親から子、さらにその子へと、ながく大切に使う心も一緒に受け継がれていくものであってほしいと願いを込めて活動。2022年より作家活動も開始。



ヒトトキ-人と木-

季節の料理を木の器でゆっくりと楽しむことができるカフェ。農家からの旬野菜や果物、里山の清流が育むお米、乾物や伝統的製法の調味料、発酵食品、スパイスのアクセントなどを、自由なスタイルで組み合わせたやさしいごはんを提供。ショールームを兼ねた店内では、オーダー家具の相談や、木の器など暮らしの道具を手に取り、買い求めることができる。



豊田市民芸館



展覧会のご案内

- ・豊田市民芸館
ふたつのコレクション展「芹沢銈介の仕事」「筆と言葉 杉本健吉と本多静雄の交流」
2026年2月7日[土]-5月24日[日]
- ・豊田市本多記念民芸の森
森のアート展Vol.24「喉元を過ぎれば Once Past the Throat 岩井春華」
2026年1月10日[土]-3月15日[日]

豊田市民芸館

〒470-0331 愛知県豊田市平戸橋町波岩86-100

TEL.0565-45-4039 <https://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/>

交通のご案内

- ・電車 | 名鉄三河線平戸橋駅より徒歩約15分
- ・お車 | 東海環状自動車道豊田勘八ICより10分
猿投グリーンロード枝下ICより約10分
東名高速道路豊田ICより約30分

